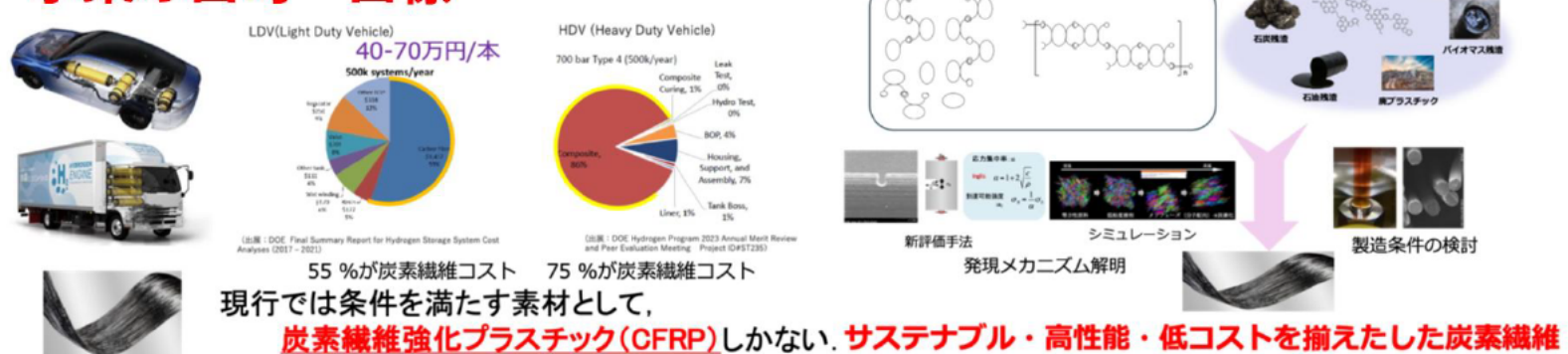


水素利用拡大に向けた共通基盤強化のための研究開発事業／次世代燃料電池・水電解の要素技術開発 サステナブル資源を活用した低コスト炭素繊維製造技術に関する研究開発

団体名：（委託先）東海国立大学機構岐阜大学、九州大学、（再委託先）京都工芸繊維大学、産業技術総合研究所、信州大学、（共同実施）株式会社fff fortississimo

発表日：2026年7月23日

事業の目的・目標

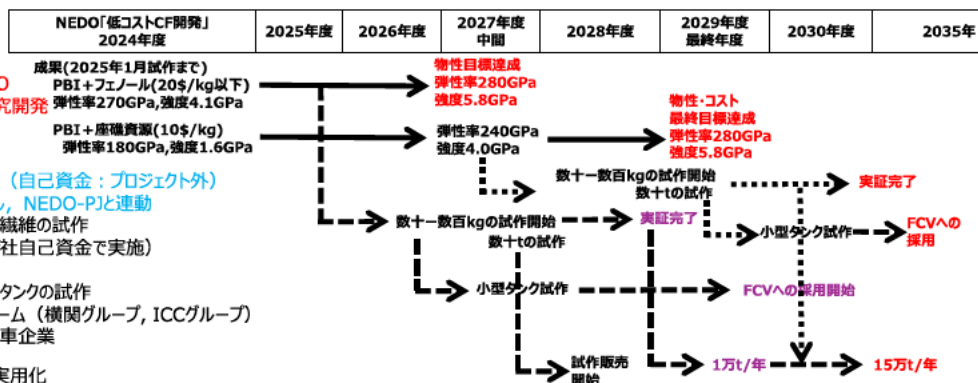


**2030年目標（サステナブルな原料から）
10\$/kg, 引張弾性率290GPaと強度5.8GPa級の製造技術を確立**

2025年の主な成果

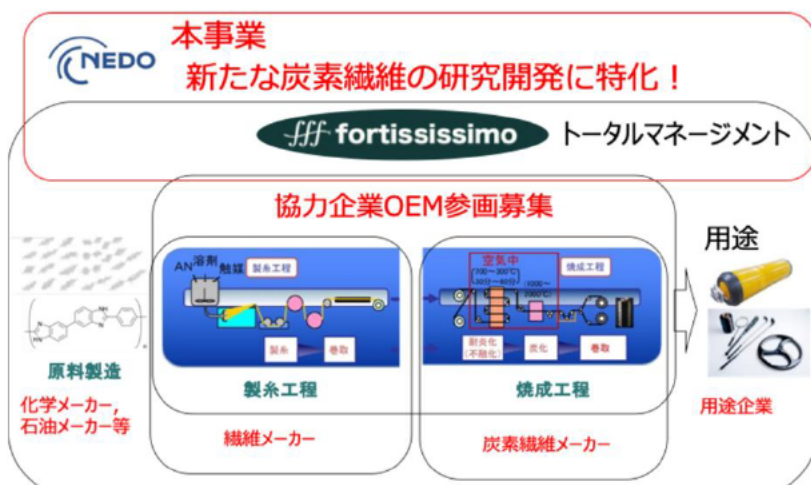


課題と今後の取組



パイロットスケールから実証スケールへ、、、
製造実証の早期開始(2027年予定)とその体制の構築が必須

実用化・事業化の見通し



私財を投じたベンチャー企業を活用した、覚悟を持った体制を構築！！
知財は、fff社が責任をもって管理するよう、各大学と調整中

MI・PIに要するプラットフォーム構築(300条件)

弾性率200-400GPa、強度4.0以上が安定製造

実用化パートナー(既存・新規製造メーカー)
との共創体制が構築できるかが鍵！！